

平成22年3月期第1四半期決算について

(金額単位:百万円)  
百万円未満切捨て表示

1. 連結経営成績の概要

(1) 全体概況

当期の決算については、景況悪化の影響は見られるものの、副都心線の開業(H20.6.14)等に伴う旅客運輸収入の増加等により増収となった。しかしながら、減価償却費等も増加したことから、前年同期と比べて営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも減少

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
22年3月期 第1四半期	96,104	25,096	20,271	11,635

(2) 営業の状況(セグメント別)

- ・運輸業は、副都心線の開業等により増収となったものの、開業に伴う減価償却費の増等が増収額を上回り減益
- ・その他事業は、景況悪化の影響により、広告売上が減少したものの、Echika池袋の開業(H21.3.26)等により、増収増益

	運輸業	その他事業
営業収益	80,125	15,979
営業利益	23,319	1,741

(注 営業収益は、外部顧客に対する売上高を記載)

(3) 営業外損益

- ・営業外収益は、物品売却益等3億円を計上
- ・営業外費用は、支払利息等51億円を計上

(4) 特別損益

特別損益は、鉄道施設受贈財産評価額とその固定資産圧縮損計上等により、特別利益1億円、特別損失2億円をそれぞれ計上

2. 連結財政状態の概要

- ・当期末の総資産額は、当社の副都心線開業等に伴う減価償却進行により固定資産が減少し、前期末比で減少
- ・当期末の長期債務残高は、当期の返済額を上回る借入金調達を実施した結果、前期末比で増加

	21年3月期 期末 A	22年3月期 第1四半期 B	増減	
			金額 B-A	率 (B-A)/A
資産合計	1,266,462	1,259,860	△6,602	△0.5%
負債合計	961,838	951,719	△10,118	△1.1%
純資産合計	304,624	308,141	+3,516	+1.2%
長期債務残高	752,875	767,970	+15,095	+2.0%
自己資本比率	24.1%	24.5%	-	-
D/E レシオ	2.47倍	2.49倍	-	-

(注1 長期債務残高=長期借入金残高+社債残高)

(注2 D/Eレシオ=長期債務残高/純資産額)